

ふじみまち産業振興センター令和4年度事業計画

	名称	目的	事業	戦略	戦術(例)	
1	ふじみまち後継者創造の会	人材育成	1)後継者・経営者育成事業	将来経営者や会社役員に就いてからは経験できない体験を通して、今までと違う考え方やモノの見方を発見し経営者の感性を養っていく ⇒ 現場実践戦略	① 現場体験実習及び社長講話	
			2)ヘルスケアものづくり事業		② 地元企業の社長から講演をいただき、経営者のあり方を学ぶ	
			3)企業体質強化支援事業	ものづくりは品質管理など現場の強化を目指していく ⇒ 現場強化戦略	① 工業分野については、車椅子体重計とおむつゴミ箱の改良版の製作 ② 建築分野については、自己改善も含めて進捗状況の把握	
2	ふじみまち事業再構築	新事業創出	1)戦略的販路開拓支援事業	新型コロナウイルスの出現により、これまでビジネスモデルとは違う新しいタイプのビジネスモデルの構築を目指していく ⇒ 新事業創出戦略	① ウェブサイト等での販路開拓支援 ・販売促進ツール「イブロス」の活用など	
			2)デジタルトランスフォーメーション(DX)推進事業		② 町内出身で活躍されている社長を招聘して講演会や名刺交換会の実施	
			3)SDGs推進事業		③ 外国語対応の支援(英語・中国語) ・海外からの問い合わせメール対応の支援 ・監査項目(英語)の社内対応の支援	
			4)企業進出サポート事業		④ 中央機関(関東経済局・産業創造財団等)の協力遂行による	
			5)町内景気動向調査事業		① 課題を持っている町内企業と森のオフィス入居企業/コワーキング会員を引き合わせ、町内課題の解決とソリューション提供側のビジネスの展開	
					① 町内企業にサステナビリティについて学んでもらう機会を作り、ビジネスに活かしてもらおう(セミナー開催など)	
					① 行政の協力を得ながら工場等事業用地として利便性の良いテクノ街道沿線への企業移転、誘致を進める。また、情報提供など希望企業へのサポートを行う。	
					① 四半期ごとに景気動向を実施して、協力事業所・役場及び商工会にフィードバックする	